

大阪府池田保健所外10件ESCO事業提案審査の講評

本ESCO事業は、昨今、節電や省エネ対策の機運が高まっていることを踏まえ、ESCO事業が比較的導入されにくいとされる中小規模施設である保健所を対象にして提案公募を行ったものです。

提案公募に当たっては、最近価格下落の著しいLED照明についてESCO採算性が高いものと考え、従前の空調関係の省エネ手法に加えてESCO方式によるLED照明導入提案も一定求めることとし、さらに11施設を一括することで事業規模を確保することにより、ESCO事業性を高めることとしました。また、1施設当たりの延面積が小さく光熱水費も少ないため、公募条件の省エネルギー率も1%以上と低く設定いたしました。

このような条件のもと、2グループより提案をいただくことができ、各グループともに、その技術力をいかに発揮された結果、公募条件を上回る省エネルギー効果の高いご提案がありました。

特に、ダイキンエアテクノ株式会社関西支店、JA三井リース株式会社のご提案は、2保健所における中央方式の空調設備を個別方式の空調設備へ全面更新する提案や、全保健所において条件付けた既設照明器具のLED化必須改修本数を上回る本数のLED化を行うなど、省エネルギー率も相当高く、大阪府にとって有益な内容であり、総合的な観点からも優れた提案でありました。

また、特定非営利活動法人木野環境、備前グリーンエネルギー株式会社のご提案は、既設照明器具のLED化必須改修に加え、潜熱回収型給湯器への更新や節水器具導入等の手法により、公募条件を上回る省エネルギー率を提案されましたが、総合的な観点から、前者の提案に及びませんでした。

当委員会では、事前に公表している審査要領及び募集要項に基づいて審査を行い、その結果、総合評点の最も高いダイキンエアテクノ株式会社関西支店、JA三井リース株式会社のご提案を最優秀提案とし、特定非営利活動法人木野環境、備前グリーンエネルギー株式会社のご提案を優秀提案といたしました。

最後に、多大なるご労力をかけ、貴重なご提案をいただいた応募者の皆様に、あらためてお礼申し上げます。

以上

大阪府池田保健所外10件ESCO事業提案審査委員会
委員長 相良 和伸